

製品安全データシート (SDS)

作成日 2022/12/19

1：物質 混合物および企業 情報

1-1 製品名	アンチスライド R9	英名	Anti-Slide R9
製品番号	11861, 11862, 11864/11865		
用途	抜染剤		
1-2 製造業者／供給者情報			
製造元／供給元	AKEMI chemisch technische Spezialfabrik GmbH		
製造元住所	Lechstrasse D 90451 Nurnberg deuchland		
TEL	+44(171)635-9191	+49(0)911-64296-59	
製造担当部門	AKEMI Laboratory		
1-3 提供者情報			
輸入元／総販売元	藤栄株式会社		
住所	〒 587 0944 大阪府東大阪市若江西新町 4-5-25		
担当部署	貿易 部		
T E L	06-6725-5236		
F A X	06-6725-3366		

2：危険有害性の要約

2-1 混合物としての物質/混合物の分類

- ・ Skin Corr.1B H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
- ・ Eye Dam.1 H318 重篤な眼の損傷
- ・ Acute Tox.4 H302 飲み込むと有害

GHS分類

健康に対する有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分 1 B
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
	急性毒性	区分 4

2-2 ラベル要素

- ・ 危険標識



- ・ 注意喚起語

危険

- 危険成分

Ammonium bifluoride

Aliphatic alcohols, C13-C15, largely linear, ethoxylated

Phosphoric acid

ammonium fluoride

- 注意書き

一般的注意

P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P103 使用前にラベルをよく読むこと。

安全対策

P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること。

P301+P330+P331

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

P303+P361+P353

皮膚（または髪）に付着した場合：

直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。

皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

P305+P351+P338

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

貯蔵

P405 施錠して保管すること。











廃棄

P501 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規制に従って廃棄すること。

3：組成および成分情報

3-1 化学物質・混合物の区別：混合物

- 説明：無害な添加物とともに以下に列挙する物質の混合物。

フッ化水素アンモニウム (ammonium bifluoride)	含有量	<10%
CAS：1341-49-7	 Acute Tox.3	H301
EINECS：215-676-4	 Skin Corr.1B	H314
インデックス番号：009-009-00-4	濃度限度：Skin Corr. 1B;/H314: C ≥ 1 %	
登録番号：01-2119489180-38-xxxx	Skin Irrit. 2; H315: 0.1% ≤ C < 1%	
	Eye Irrit. 2; H319: 0.1% ≥ C < 1%	
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール (2-(2-butoxyethoxy)ethanol)	含有量	1 ~ 5%
CAS：112-34-5	 Eye Irrit.2	H319
EINECS：203-961-6		
インデックス番号：603-096-00-8		
登録番号：01-2119475104-44-xxxx		
登録番号：01-2119751533-40-0000		
Alcohols, C13-C15 branched and linear, ethoxylated	含有量	1 ~ 5%
CAS：157627-86-6	 Eye Dam.1	H318
ECナンバー：935-523-1	 Acute Tox.4	H302
登録番号：02-2119548515-35-0000	Aquatic Chronic 3,	H412
リン酸 (Phosphoric acid)	含有量	1 ~ 5%
CAS：7664-38-2	 Met.Corr.1	H290
EINECS：231-633-2	Skin Corr.1B	H314
インデックス番号：015-011-00-6	Eye Dam.1	H318
登録番号：01-2119485924-24	 Acute Tox.4	H302
	濃度限度：Skin Corr. 1B;/H314: C ≥ 25%	
	Skin Irrit. 2; H315: 0.1% ≤ C < 25%	
	Eye Irrit. 2; H319: 0.1% ≥ C < 25%	
フッ化アンモニウム (ammonium fluoride)	含有量	< 1%
CAS：12125-01-8	 Acute Tox.3	H301
EINECS：235-185-9	Skin Corr.1B	H314
インデックス番号：009-006-00-8	 Acute Tox.3	H311
	 Acute Tox.3	H331

- 追加情報：記載された危険指示はセクション16を参照のこと。

4：応急処置

4-1 応急処置の説明

- ・ 一般的な措置

直ちに汚染された衣服を脱がせる。

中毒の症状は数時間後に起こることがあるので、約48時間の監護が必要です。

- ・ 飲み込んだ場合

空気の新鮮な場所に移す。

意識が無い場合、横向きに安定して寝かせた姿勢で搬送する。

- ・ 皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ、皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。

- ・ 眼に入った場合

流水で数分間注意深く洗浄すること。

コンタクトレンズを使用していて容易に外せる場合は、外して洗浄をすること。

洗浄後、医師の診断を仰ぐこと。

- ・ 飲み込んだ場合

直ちに医師に連絡すること。大量の水を飲み、空気の新鮮な場所に移す。

4-2 急性症状および遅発性症状の最も重要な徴候症状

関連情報はない。

4-3 医師の手当てと特別な処置が直ちに必要な状態

関連情報はない。

5：火災時の措置

5-1 消火剤

- ・ 適切な消火剤

泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、もしくはウォータースプレーを使用。

大規模な火災の場合はウォータースプレーもしくは対アルコールフォームで消火。

- ・ 使ってはならない消火剤

フルジェット水

5-2 特有の危険有害性

加熱中または火災の際、有毒ガスが発生するおそれがある。

5-3 消火を行う者の特別な保護具および予防措置

消火作業の際は、空気呼吸器を含め防護服（耐熱性）を着用する。

爆発ガス、燃焼ガスを吸い込まないようにする。

6：漏出時の措置

6-1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

関係者以外は近づけない。

作業者は適切な保護具（「8.暴露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

6-2 環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。

水路または下水道に浸透した場合は、関係局に通知する。

6-3 封じ込め及び浄化の方法及び機材

少量の場合は、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆っていて密着できる中和剤を使用する。汚染物は13項を参照して処分する。換気に注意。

6-4 二次災害の防止策

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

床面に残ると滑る危険性があるため、こまめに処理する。

7：取り扱いおよび保管上の注意

7-1 取扱い

・ 技術的対策

容器は密閉する。

換気の良い場所で作業する。

・ 対火災、爆発予防

特に必要な措置はありません。

7-2 保管

・ 安全な保管条件

耐酸化性の床に保管する。

酸化剤や重金属物質などの酸性の素材と一緒に保管しないこと。

・ その他の注意事項

霜を避ける。容器は密閉して保管。

8：暴露防止及び保護措置

8-1 管理パラメーター

・ 作業場で監視を必要とする制限値のある成分：

112-34-5 2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール

IOELV 短期値： 101.2 mg / m³, 15 ppm

長期値： 67.5 mg / m³, 10 ppm

7664-38-2 リン酸

IOELV 短期値： 2 mg / m³

長期値： 1 mg / m³

・ DNELs (管理濃度) : 推定無影響レベル		
1341-49-7 フッ化水素アンモニウム		
口腔	DNEL(短期)	0.015 mg / kg 体重 / 日 (BEV)
	DNEL(長期)	0.015 mg / kg 体重 / 日 (BEV)
吸入	DNEL(短期)	3.8 mg / m ³ / 空気 (ARB)
	DNEL(長期)	2.3 mg / m ³ / 空気 (ARB)
		0.045 mg / m ³ 空気 (BEV)
112-34-5 2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール		
口腔	DNEL(長期)	5 mg / kg 体重 / 日 (BEV)
皮膚	DNEL(長期)	83 mg / kg 体重 / 日 (ARB)
吸入		50 mg / kg 体重 / 日 (BEV)
	DNEL(短期)	101.2 mg / m ³ / 空気 (ARB)
		7.5 mg / m ³ 空気 (BEV)
	DNEL(長期)	67.5 mg / m ³ / 空気 (ARB)
		40.5 mg / m ³ 空気 (BEV)
7664-38-2 リン酸		
口腔	DNEL(長期)	0.1 mg / kg 体重 / 日 (BEV)
吸入	DNEL(短期)	2 mg / m ³ / 空気 (ARB)
		1-10.7 mg / m ³ / 空気 (ARB)
	DNEL(長期)	0.36-4.57 mg / m ³ 空気 (BEV)
・ PNECs (許容濃度) : 予測無影響濃度		
1341-49-7 フッ化水素アンモニウム		
PNEC(水性)		76 mg / l (KA)
		1.3 mg / l (SW)
PNEC(固形)		22 mg / kg 乾燥(BO)
112-34-5 2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール		
PNEC(水性)		200 mg / l (KA)
		0.1 1mg / l (MW)
		1.1 mg / l (SW)
		3.9 mg / l (WAS)
PNEC(固形)		0.32 mg / kg 乾燥(BO)
		0.44 mg / kg 乾燥(MWS)
		4.4 mg / kg 乾燥(SWS)

8-2 ばく露防止

- 一般的な保護対策・衛生対策

作業中は飲食、喫煙を避ける。肌の保護のため、スキンクリーム等を使用する。

作業後は肌を洗浄する。汚染された衣類は直ちに取り除く。

食品や飲料の近くに置かない。休憩時や作業後は手を洗浄する。

ガスや埃を吸い込まないようにする。目や肌に触れるのを避ける。

- 呼吸用保護具

防毒マスクを使用すること。

- 手の保護具

保護手袋を着用すること。スキン保護クリームを使用する。

対応する手袋の仕様： フッ素ゴム製, ニトリルゴム製

使用不可の手袋の仕様： 天然ゴム、クロロプレンゴム、皮手袋

- 眼の保護具

密閉型のゴーグルを使用のこと。

- 皮膚及び身体の保護具

長袖作業衣、必要に応じて保護服及び保護長靴を着用する。

- 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗う。

使用の際は、飲食/喫煙をしてはならない。

9：物質的及び化学的性質

9-1 基本的な物理化学的特性についての情報

- 一般情報

- 外観

形：流動的

色：無色

- 臭い

やや特徴的

- pH-値

2

- 状態の変化

融点／硬化点：未測定

沸点／沸点範囲：100°C

- 引火点

適応なし

- 着火温度

225°C

- 自動発火温度

製品は自動点火しない。

- 爆発性

製品は爆発の危険はない。

- 20°Cでの蒸気圧

23 hPa

- 20°Cでの密度

1.04g / cm³

- 水への溶解性／混和性

混和性はなく、溶解しにくい。

- 粘度

粘度性：未定

20°Cでの動粘度性：11s (DIN 53211/4)

・ 溶剤含有量	有機溶剤：5.0% 水：84% 固形分：11.6%
---------	---------------------------------

9-2 その他の情報 関連情報はない。

10：安定性および反応性

10-1 反応性

関連情報はない。

10-2 化学的安定性

通常の条件下では安定である。

10-3 危険な反応の可能性

アルカリ、金属に反応する。

強い酸化剤に反応する。

金属水素に反応する。

10-4 危険有害な分解生成物

関連情報はない。

10-5 混触危険物質

関連情報はない。

10-6 危険有害性分解性生物

酸化リン（例：P2O5）

刺激性ガス/蒸気

11：有害性情報

11-1 毒性学的影響に関する情報

- ・ 急性毒性：誤嚥すると有害

- ・ LD / LC50 分類に関連した値：

ATE (急性毒性推定値)

経口	LD50	>1,667-1,777 mg / kg (ラット)
皮膚	LD50	108,578 mg / kg
吸入	LC50 / 4h	1,086 mg / l

1341-49-7 フッ化水素アンモニウム

経口	LD50	130 mg / kg (ラット)
吸入	LC50 / 1h	342 mg / l (マウス) 1,276 mg / l (ラット)

112-34-5 2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール

経口	LD50	2,410 mg / kg (マウス) <2,000 mg / kg (ラット)
皮膚	LD50	2,764 mg / l (ウサギ)

157627-86-6 Alcohols, C13-C15 branched and linear, ethoxylated		
経口	LD50	>500-2,000 mg / kg (ラット)
皮膚	LD50	>2,000 mg / kg (ラット)
	LC50/48h	1-10 mg / l (ニジマス)
7664-38-2 リン酸		
経口	LD50	1,250 mg / kg (ラット)
	NOAEL	≥410 mg / kg (ラット)
皮膚	LD50	2,740 mg / kg (ウサギ)
吸入	LC50	850 mg / l (ラット)
	LC50/1h	1.69 mg / l (ラット)
12125-01-8 フッ化アンモニウム		
経口	LD50	100 mg / kg (ATE)
皮膚	LD50	300 mg / l (ATE)
吸入	LC50 / 4h	3 mg / l (ATE)

- ・ 皮膚腐食性及び皮膚刺激性
ひどい皮膚火傷、眼に損傷を引き起こす。
- ・ 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性
重度の眼への刺激を引き起こす。
- ・ 呼吸器感作性又は皮膚感作性
データなしのため一分類できないとした。
- ・ CMR 効果（発がん性、変異原性および生殖毒性）
データなしのため一分類できないとした。
- ・ 生殖細胞変異原性
データなしのため一分類できないとした。
- ・ 発がん性
データなしのため一分類できないとした。
- ・ 生殖毒性
データなしのため一分類できないとした。
- ・ 特定標的臓器毒性（単回ばく露）
データなしのため一分類できないとした。
- ・ 特定標的臓器毒性（反復ばく露）
データなしのため一分類できないとした。
- ・ 吸引性呼吸器有害性
データなしのため一分類できないとした。

1 2 : 環境影響情報

12-1 生態毒性

・ 水生環境有害性：

1341-49-7 フッ化水素アンモニウム

EC50	2,394 mg / l (BES)
LC100 / 96h	562 mg / l (ゼブラフィッシュ)
LC0 / 96h	237 mg / l (ゼブラフィッシュ)
EC10	1,317 mg / l (BES)

112-34-5 2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール

EC50 / 24h	2,850 mg / l (オオミジンコ)(DIN38412)
EC50 / 96h	>100 mg / l (Desmodesmus subspicatus) >100 mg / l (Scenedesmus subspicatus)
EC10 / 16h	1,170 mg / l (シュードモナス・プチダ)
EC5	73 mg / l (エントシフォン・スルカタム)
EC50 / 48h	>100 mg / l (オオミジンコ)
NOEC	>100 mg / kg (Desmodesmus subspicatus)
EC10 / 16h	>1,995 mg / l (Klarschlamm:Atmungs-/Vermehrungshemmung)
EC50 / 72h	>100 mg / l (Desmodesmus subspicatus)
LC50 / 96h	1,300 mg / l (ブルーギル) >100 mg / l (Leuciscus idus) 1,150 mg / l (グッピー)

157627-86-6 Alcohols, C13-C15 branched and linear, ethoxylated

EC50 / 48h	1-10 mg / l (オオミジンコ)
EC10	>1,000 mg / l (BES)
EC50 / 72h	1-10 mg / l (Scenedesmus subspicatus)

7664-38-2 リン酸

EC50	270 mg / l (BES) 270 mg / l (バクテリア)
EC50 / 48h	>100 mg / l (オオミジンコ)
NOELR / 72h	100 mg / l (Desmodesmus subspicatus)
EC50 / 72h	>100 mg / l (Desmodesmus subspicatus)
LC50 / 96h	138 mg / l (カダヤシ) 98-106 mg / l (lem) 3-3.25 mg / l (ブルーギル)

12-2 残留性及び分解性

関連情報はない。

- 12-3 生物蓄積性
関連情報はない。
- 12-4 土壌中の移動性
関連情報はない。
- ・ 追加の生態学的情報：
- 12-5 PBT および vPvB 評価の結果
- ・ PBT：適応なし
 - ・ vPvB：適応なし
- 12-6 内分泌攪乱物質
含まない
- 12-7 その他の有害情報
関連情報はない。

1 3：廃棄上の注意

- 13-1 残余廃棄物
- 家庭ごみと一緒に廃棄しない。下水への流入を避けること。
廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が
その処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
- ・ 汚染容器及び包装
空容器類を破棄するときは、内容物を完全に除去した後に産業廃棄物として
処理又は回収にまわす。

1 4：輸送上の注意

- 14-1 国際規制
- ・ 海上規制情報
IMOの規定に従う。
- 14-2 国連番号
3265 腐食性液体
- ・ シッピングネーム
腐食性液体
- 14-3 容器等級
II
- 14-4 海洋汚染物質
適応なし
- ・ 国内規制

14-5 特別の安全対策

「7.取扱い及び保管上の注意」の記載に従うこと。

容器の漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行うこと。

- ・ 海上輸送

船舶安全法の規定に従うこと。

- ・ 航空輸送

航空法の規定に従う。

15：適用法令

15-1 物質の安全性、健康及び環境に関する規制／法律

- ・ 消防法

危険物第4類第三石油類、危険等級Ⅲ（2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール）

- ・ 労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

（別表第9の487） フッ化水素アンモニウム

（別表第9の618） リン酸

（別表第9の224-3） ジエチレングリコールモノブチルエーテル

- ・ 毒劇物取締法

劇物（フッ化水素アンモニウム）（政令第2条第1項第10号の2）

- ・ 船舶安全法

腐食性物質（フッ化水素アンモニウム）

- ・ 航空法

腐食性物質（フッ化水素アンモニウム）

- ・ 大気汚染防止法

有害大気汚染物質（フッ化水素アンモニウム）

- ・ PRTR法

施行令第1条別表第1（第1種指定化学物質）フッ化アンモニウム、フッ化水素アンモニウム

16：その他の情報

この情報は現在の知識に基づいています。ただし、特定の製品機能の保証を構成するものではなく、法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

- ・ 関連フレーズ

H290 金属腐食のおそれ

H301 飲み込むと有毒

H302 飲み込むと有害

H314 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

H318 重篤な眼の損傷

H319 強い眼刺激

H412 長期的影響により水生生物に有害

- 推奨使用制限

テクニカルデータシート（TDS）を参照してください。

- SDS 発行部門：

研究室

- 連絡先：

Elke Hake

- 略語と頭字語：

RID	国境を越えた国際的な輸送は、鉄道による危険物の国際輸送に関する規則（Regulations on Rail）
ICAO	国際民間航空機関
ADR	欧州連合（EU）に関する欧州合意 道路による危険物の運送
IMDG	危険物に関する国際海上コード
IATA	国際航空運送協会
GHS	化学品の危険有害性
EINECS	既存の商業化学物質の欧州インベントリ
ELINCS	通知された化学物質の欧州リスト
CAS	ケミカルアブストラクトサービス(アメリカ化学協会の部門)
DNEL	導出無毒性量 (REACH)
PNEC	予測無影響濃度 (REACH)
LC50	致死濃度 50%
LD50	致死量 50%
PBT	難分解性化学物質 (持続的な生物蓄積毒性)
vPvB	極難分解性有害物質
Met.Corr.1	金属腐食 カテゴリー 1
Acute Tox.3	急性毒性 カテゴリー 3
Acute Tox.4	急性毒性 カテゴリー 4
Skin Corr.1B	皮膚腐食性/刺激 カテゴリー 1B
Eye Dam.1	重大な眼刺激性/眼刺激性 カテゴリー 1
Eye Irrit.2	重大な眼刺激性/眼刺激性 カテゴリー 2
Aquatic Chronic 3	水生環境に有害/長期水生有害 カテゴリー 3

- 本記載内容は現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改定される事があります。また、注意事項は通常の手配を対象としたものであって、特殊な手配の場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。